地域づくり県土警察常任委員会資料 (令和4年2月25日)

ページ

1 「第2期関西観光・文化振興計画」の最終案について

【観光戦略課】…2

2 海外向け情報発信の最近の主な取組について

【国際観光誘客課】…4

3 首都圏における情報発信等について

【東京本部】…5

4 関西圏における情報発信等について

【関西本部】…11

5 関西圏の大学と連携したUターン就職支援事業の実施状況について

【関西本部】…16

6 中京圏における情報発信等について

【名古屋代表部】…17

交流人口拡大本部

「第2期関西観光・文化振興計画」の最終案について

令和4年2月25日 観光戦略課·文化政策課

関西広域連合では、「関西観光・文化振興計画」(平成24年3月策定)について、令和4年3月をもって計画期間(10箇年)が満了するため、有識者等で構成する策定委員を設置し、新たな計画の策定に取り組んでいるところですが、このたび、最終案が取りまとめられたので報告します。

なお、この計画では、関西圏の国際観光振興(地方空港の国際便、クルーズ船、サイクリングなどのスポーツツーリズムなど)及び文化振興(世界・日本遺産、ジオパークなど)の戦略を示すものとして策定するものであり、各参加府県市の個別戦略は掲載されていません。個別具体的な事業については、今後、この計画をもとに参加府県市で検討していくことになります。

本県が推進するサイクルツーリズム、国際便及びクルーズ船との連携、日本遺産及びジオパークを活用した誘客などが本計画に盛り込まれていることから、関西ブランドの強みを活かしつつ、本県への誘客に繋げることが期待できる計画案となっています。

1. 中間案からの主な変更点

(1) 中間案報告以降の情勢の変化による変更

「大阪・関西万博」における関西広域連合パビリオンの出展や、「ワールドマスターズゲームズ2021 関西」の再延期を踏まえ「戦略 6 「大阪・関西万博」等を活用した観光・文化の推進」を追加。

(2) 策定委員会及びパブリックコメントでの意見等による変更

- ・モーターサイクルツーリング(バイクでの旅行)による周遊観光促進の取組の追加
- ・国立公園や国定公園を活用した周遊観光促進の取組の追加

(3) 計画の名称案の決定

「新・関西観光・文化振興計画(仮称)」から「第2期関西観光・文化振興計画」へ名称の変更。

2. 最終案について

(1)計画策定の趣旨・計画期間

関西の観光・文化は、令和4(2022)年度の文化庁の関西移転、令和7(2025)年の「大阪・関西万博」の開催等を新たなステージに向けた成長への好機と捉え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響、持続可能な開発目標(SDGs)、DXなどの時代の変化に対応する必要がある。関西広域連合では、観光、文化が互いをさらに高め合い、関西が一丸となって取り組む国際観光振興及び文化振興の戦略を示すものとして策定する。

計画期間は、令和4(2022)年4月から令和9(2027)年3月までの5年間とするが、新型コロナウイルス感染症の影響及びインバウンドの回復の状況により戦略を見直す必要や社会・経済情勢の変化による新たな課題等が生じた場合は、計画の見直しを行う。

(2) 観光・文化を通じた関西の将来像と実現のための戦略

<将来像>新時代の文化・観光首都の創造

関西は、文化庁の関西移転、大阪・関西万博の開催などに象徴される新時代を迎えようとしている。 新型コロナウイルス感染症の拡大により世界中が難局にある中、「文化や観光は、人の精神を支える 基本的、普遍的な価値を有し、SDGsが目指す未来を切り拓くもの」と捉え、世界の人々があこがれる、新しい時代の「文化・観光首都」である関西を創造していく。

〈戦略〉※各戦略の詳細は添付の「「第2期関西広域連合観光・文化振興計画」最終案」をご覧ください。

『新時代の文化・観光首都の創造』の実現をめざし、関西広域連合によるこれまでの取組や観光・文化を取り巻く現状、課題を踏まえ、以下の戦略に取り組む。

また、インバウンド観光が復活するまでの当面の間は、国内観光の需要喚起に向けて取り組むとともに、受入環境の整備、情報発信などを中心とした取組を進める。

●戦略1:文化をはじめとする多様な関西の魅力を活かした持続性の高い観光の推進(最終案14頁掲載)

観光客の分散化や一部観光地の過度な混雑の解消、観光資源・文化資源の保全により、観光客、地域住民、 観光事業者「三方よし」の質の高い観光の実現と、「山陰海岸ジオパーク」、「サイクリング」をはじめ関西 の観光資源を活かした旅行商品造成、地方空港の国際便、関西に寄港するクルーズ船と連携し、関西広域へ の来訪者の周遊を促す。

また、感染症対策等を踏まえた安心・安全な「新しい旅のエチケット」の普及を図るなど、安心・安全な旅行環境の整備を推進する。

●戦略2:関西の観光・文化分野におけるDXの促進(最終案16頁掲載)

構成府県市等が有する観光・文化に関わる各種データの共有・活用を検討するとともに、マーケティング や情報発信におけるDXを促進する。

また、AR、VR等の技術を活用し、観光・文化資源のコンテンツ化や交通利便性の向上を促進・支援する。

●戦略3:多様な観光客への対応(最終案17頁掲載)

誰もが安心して関西の観光を楽しむことができるよう、食や宗教、生活習慣などに対応できる環境の整備を図るとともに、多様なニーズや旅行スタイルに応じたコンテンツの創出に取り組む。

また、社会潮流の変化に伴って新たに生まれる観光ニーズへの適切な対応にも努める。

●戦略4:関西文化に親しむ機会の創出(最終案17頁掲載)

関西にゆかりのある文化人の記念となる周年などの機会を活かした取組や、まちづくりに文化を積極的に活用する取組を支援することで関西文化に親しむ機会を創出する。

また、地域の相互交流等による関西の文化力の向上を図る。

●戦略5:関西文化の次世代への保存・継承と発展(最終案18頁掲載)

子どもに文化体験の機会を提供し、文化を支える活動への啓発と次代の文化を担う人材育成を図る。 また、アーティストへの効果的な支援情報の提供や他分野連携により、文化活動支援・発展を図る。

●戦略6:「大阪・関西万博」等を活用した観光・文化の推進(最終案19頁掲載)

関西広域連合のパビリオンを観光・文化のゲートウェイとし、万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を通じて万博と関西各地が結ばれるよう、各地域の魅力を紹介し、関西広域の周遊を促進する。 また、万博後も有形・無形のレガシーを活用した持続性の高い観光の推進に努める。

●戦略7:推進体制の確立・強化(最終案20頁掲載)

関係団体がそれぞれの強みを発揮し、役割分担しながら取組を進める。観光分野では関西広域連合と関西 観光本部が協働し、関係団体とともに、大阪・関西万博の開催を見据えた国際観光を推進することとし、 文化分野では文化庁と連携した総合的・戦略的な文化振興策を推進する。

3.「第2期関西観光・文化振興計画」策定に向けた今後のスケジュール(予定)

令和4年3月5日 広域連合議会3月定例会への最終案上程

海外向け情報発信の最近の主な取組について

令和4年2月25日 国際観光誘客課

将来的なインバウンドの復調を見据え、本県へのリピーターや新たな鳥取ファンの獲得のため多様な方法で 実施している海外向け情報発信の最近の主な取組について報告します。

1 上海吉祥航空と連携した大山の魅力発信

北京2022冬季オリンピック・パラリンピック開催期間中(2月4日~3月 13日) に、米子上海国際定期便を運航する上海吉祥航空と連携して、「海の見え るゲレンデ」大山の魅力を中国のメディアや一般消費者に広く発信している。

(1) プロモーション内容

- ・上海吉祥航空の機内誌3月号(3月5日発行・4頁を予定)及び公式SNSでの 情報発信
- ・主要な旅行メディア8社のホームページやSNSでの情報発信
- ・上海市内の商業施設やマンションなど、約500か所のエレベーター3500基 での電子広告(露出期間:2月16日~22日、約10秒間/回×複数回/日)

(2) 発信内容

米子上海国際定期便、大山スキー場、周辺の観光地・宿泊施設、冬のグルメ 等の魅力を写真や動画で紹介している。



電子広告の表示の一部

2 中国市場向け SNS「小紅書 (シャオホンシュー)」への鳥取県サイトの開設

現在、中国最大のコミュニケーションアプリ WeChat (ウィーチャット) 及びミニ ブログサイト Weibo (ウェイボー) で鳥取県の旬な情報を定期的に発信しているが、 2月4日に中国の若者から高い支持を得ている SNS 小紅書(シャオホンシュー)に 本県の観光情報サイトを開設し、誘客促進の新たな情報発信ツールとして活用して いく。

(1) 発信内容

2月4日の北京2022冬季オリンピック・パラリンピックの開幕にあわせ、初回 の投稿は「海の見えるゲレンデ」大山を紹介した。今後も本県の旬な情報を随時発信

(2) 閲覧者のコメント

- ・鳥取が懐かしい。当時タクシーで観光したが、運転手がとても親切だった。コロ ナが収束したら、まず大山にスキーをしに行きたい。
- ・コロナが収束しないと鳥取を旅行したくてもできない。早く収まってほしい。



小紅書での情報発信の一部

台湾の航空会社と連携した観光セミナーの実施

(1) 主な内容

1月14日に台北市内のカフェを現地会場とし、台湾の一般市民約50名 を対象に本県の観光プレゼンテーションや台湾で流通している鳥取 県産の梨や柿を使ったリキュールの試飲などを行うセミナーを開催した。 また、セミナーの中で、現地と鳥取市内鮮魚店を中継でつなぎ、今が旬の松葉がにをオンラインで紹介した。

(2)参加者のコメント

- ・もっと鳥取県について知りたいと思った。今後も、こういったセミナー があれば参加したい。
- ・鮮魚店以外の観光地の中継も見ることが出来れば良かった。



セミナーの様子

4 韓国旅行会社と連携した「ぬいぐるみツアー」の実施

(1) 主な内容

韓国で人気を集めているぬいぐるみによる旅行代行サービスを韓国 旅行会社と連携して実施した。各参加者のお気に入りのぬいぐるみが直接、鳥取県内観光地(鳥取砂丘、白壁土蔵群、花回廊、水木しげるロード等)を旅することで疑似体験を楽しんだ。

- (2) **ツアー客等のコメント**・次は、ぬいぐるみが旅した場所に実際に行って、ぬいぐるみの代わりに自 分が映っている写真を撮りたい。(ツアー客の声)
 - ・ぬいぐるみが観光地に溶け込むような疑似体験できる新しい形のツアー であり、さらに鳥取の魅力をアピールできると思う。(撮影受け入れ観 光地の声)



ぬいぐるみツアーのイメージ

首都圏における情報発信等について

令和4年2月25日 東京本部

首都圏における交流人口の拡大、観光誘客及び販路開拓等に係る情報発信等の取組について、以下のとおり報告します。

1 交流人口拡大、移住定住促進に向けた取組

(1) 鳥取県学生寮での就活セミナー【実施済】

鳥取県出身学生(寮生)にUターン就職の意識付けを図る目的で、清和寮(女子寮、52名入寮)に おいて就活セミナー(オンライン)を行った。

- ア 日時 10月24日(日)午前10時30分~正午
- イ 場所 鳥取県女子学生寮「清和寮」(豊島区目白) ※オンライン開催のため、寮生は自室での参加
- ウ 参加者数 39名
- 工 内容

例年好評であるUターン経験者の体験談を通じてUターン就職の魅力を伝えた。加えて、一般的な就職活動の流れ、Uターン就職情報の入手方法・相談先、奨学金返還の助成制度等についての情報提供、Uターン就職事例の紹介を行った。

- オ 成果 (参加学生の感想)
 - ・話を聞いて、鳥取県内に就職したいと思った。
 - ・鳥取県内にある企業の紹介や探すきっかけを提示してもらえてとても参考になった。

(2) 鳥取県学生寮におけるUターン就職出張相談会【実施済】

鳥取県出身の学生(寮生)に鳥取県内への就職の働きかけを行う目的で、清和寮(女子寮)に就職コーディネーターを派遣して Uターン就職に関する相談会を実施した。

- ア 日時 11月25日(木)午後1時~5時
- イ 場所 鳥取県女子学生寮「清和寮」(豊島区目白)
- ウ 相談学生数 清和寮生3名
- エ 成果 (参加学生の感想)
 - ・寮に来てもらえたことで、手軽に相談できてよかった。
 - ・個別にしっかりと時間をとってもらえたので、相談したいことのすべてを話すことができた。
 - ・地元(鳥取県)への就職を考えるきっかけになった。

(3) 明治大学・鳥取県連携講座の開催【実施済】

創設者の岸本辰雄氏が鳥取県出身である明治大学と連携し、平成17年度より講座を開講している。2年ぶりとなる今年度はオンラインで開催し、縄文時代から中世までの遺跡から出土した木製品や現代にも引き継がれる木工芸を紹介した。

ア 日 時:11月29日(月) 午後7時~8時40分

イ 内 容:「鳥取いにしえの木の文化」をテーマに県埋蔵文化財センター職員による講演と明治 大学文学部の石川日出志教授による対談

ウ 実績・反響等

- ・リアルタイムで75名が受講したほか、見逃し配信で144回視聴され、アンケートでも多くの方が満足したとの回答であった。
- ・視聴者から「青谷上寺地を中心とする歴史的解説は分かりやすく、また対談も面白かった」、「鳥取県の遺跡を訪れたくなった」などの感想があった。



(4) 学生による子ども食堂支援を通じた鳥取県PR【実施済】

鳥取県出身学生で構成された「早稲田大学鳥取県学生稲門会」と連携し、チームやずぴょんち(代表は鳥取県出身都内在住者)が主催する子ども食堂に鳥取県出身学生をスタッフとして派遣するとともに、鳥取県の特産品であるとうふちくわ、あごちくわ、らっきょう甘酢漬を差し入れし、参加した子どもやその保護者に味わっていただくことで、鳥取県の魅力に触れていただく機会とした。

- ア 日時 12月18日 (土) 午前10~午後4時
- イ 場所 幡ヶ谷社会教育会館(渋谷区幡ヶ谷)
- ウ 成果 子ども食堂の参加者だけでなくスタッフ(県外出身者)に も味わっていただき、「初めて食べた」「食べやすくておいし い」といった感想とともに、鳥取県の話題で盛り上がった。



(5) 首都圏学生による県内企業見学ツアー (とっとり WorkWork (ワクワク) 飛行機ツアー) 【実施済】

首都圏在住の鳥取県出身又は鳥取県に興味関心のある学生にIJUターン就職の意識付けを図る目的で、県内企業見学ツアーを実施した。

ア 日 時 12月27日(月)・28日(火)

イ 訪問先 米子市役所、三光(株)、(株)ケーオウエイ、 寿製菓(株)、(株)GOOD GROW

※企業紹介フェア(オンライン開催/(公財) ふるさと鳥取県定住機構主催)にも WEB 参加

- ウ 参加者 首都圏の大学生10名(1年3名、2年2名、 3年5名)
- エ 成果 (参加学生の感想)
 - ・様々な分野の職種を見ることができて、鳥取県内での就職の考えが深まった。
 - ・自分が考えていたよりも、鳥取県内には様々な企業があることがわかり興味が沸いた。

(6) 鳥取県学生寮への「王秋梨」「こおげ花御所柿」の贈呈【実施済】

新型コロナウイルスの影響で不便な学生生活を余儀なくされている鳥取県学生寮(明倫館・清和寮)の学生に対し、激励の意を込めて、東京鳥取県人会から故郷鳥取県の晩秋の味覚「王秋梨」及び「こおげ花御所柿」を贈呈し、明倫館において贈呈セレモニーを実施した。

ア 日 時:11月27日(土)午後1時30分~2時

イ 場 所:鳥取県男子学生寮「明倫館」(世田谷区成城)

ウ 出席者:東京鳥取県人会長、明倫館寮長・寮生代表、東京

本部長 (県人会事務局長)



(7) 東京オリンピック入賞の武良竜也選手への記念品の贈呈【実施済】

東京2020オリンピック競技大会において、男子競泳200m 平泳ぎと400mメドレーリレーで入賞された武良竜也選手の快挙を称え、東京鳥取県人会から記念品を贈呈した。

ア 日 時:11月29日(月)

イ 場 所:とっとり・おかやま新橋館(港区新橋) ウ 出席者:東京鳥取県人会副会長、武良竜也選手、

東京本部長(県人会事務局長)

エ 記念品: MOTO (米子市内の工房) の革財布



2 観光と物産が連携した情報発信の取組

(1) 東京都港区六本木ヒルズエリアでのPR

六本木ヒルズを管理運営する森ビル(株)と連携し、年間を通じて六本木ヒルズ(港区六本木)を舞台に、一般・メディア向けのさまざまなイベントを実施した。

ア 六本木ヒルズけやき坂コンプレックス屋上庭園での交流事業 【実施済】

①稲刈り

<日時>10月9日(土)午前10時30分~正午 <内容>

- ・例年の稲刈りは、六本木ヒルズの入居者やワーカーを招待して 実施されているが、感染症予防の観点から、首都圏メディア向 けに関係者のみで実施
- ・星空舞と古代米の植え付けによる流れ星の田んぼアートを披露
- ・グルメタレントのフォーリンデブはっし一氏をお招きし、焼肉 に適したご飯として、星空舞の魅力を紹介

②餅つき

<日時>1月8日(土)午前10時~11時30分 <内容>

- ・招待された六本木ヒルズの入居者やワーカーに対し、県産もち米 を使用した餅つき体験や、小豆雑煮の振る舞いを実施
- ・とっとり弥生の王国のPRも兼ね、青谷弥生人の胸像展示のほか、 弥生風の餅つきや、イノシシ肉を使った雑煮の振る舞いも実施

③実績・反響等

・テレビ、新聞、WEBなど様々な媒体で取り上げられ、星空舞や とっとり弥生の王国の知名度向上につながった。





イ 鳥取観光物産展及び「Roppongi Hills × 鳥取県冬の味覚」の開催【実施済】

①鳥取県観光物産展

<日時>11月19日(金)午後2時~8時 20日(土)午前11時~午後8時

- <会場>六本木ヒルズ大屋根プラザ
- <内容>活き松葉がに釣りや特産品、かに汁などの販売、観光PR
- <来場者>約2,000人
- ②レストランフェア「Roppongi Hills × 鳥取県冬の味覚」
 - <期間>11月19日(金) ~12月2日(木)
 - <場所>六本木ヒルズ内のレストラン13店舗
 - <主な使用食材>県産かに、鳥取和牛、星空舞、ジビエ、県産乳製品

③ 実績・反響等

- ・観光物産展は、六本木ヒルズ住民など約1,700人の 方にご来場いただき、県産品や観光地の魅力を訴求する ことができた。
- ・入江聖奈選手、ガンバレルーヤ、平井知事により実施したオープニングや両イベントの様子は、テレビ、新聞、WEBなど数多くのメディアで取り上げられ、松葉がにをはじめとする県産食材の知名度向上につながった。





(2) アンテナショップでのオリジナルスイーツカエルトッツォ」の販売【実施済】

本県初のオリンピック金メダリスト・入江聖奈選手にちなんだ「カエル愛」が2021年の流行語となったことを記念して、同じく流行語となった「マリトッツォ」をカエルに見立てた新作スイーツを「とっとり・おかやま新橋館」で販売した。



ア 期間:12月1日(水)~20日(月)

イ 実績・反響:

- ・入江選手本人がSNSで拡散したことで話題となり、とっとり・おかやま新橋館の認知度向上、 売上向上につながった。
- ・スイーツには「こおげ花御所柿」や「白バラ牛乳」を使い、県産品のPRにつながった。

(3) 福よせ雛はじめての上京 in とっとり・おかやま新橋館【実施中】

全国で話題となっており、日野町も開催地の一つとなっている「福 よせ雛」の展示等を「とっとり・おかやま新橋館」で実施した。

ア 期 間:2月15日(火)~3月3日(木)

イ 場 所:とっとり・おかやま新橋館(港区新橋)

ウ内容

- ・館内でのひな人形の展示
- ・県産いちご「とっておき」を使用した期間限定のひな祭りスイーツ の提供
- ・本県及び日野町をPRするメディアお披露目会を初日に開催
- エ 実績・反響
 - ・多くのメディアに取り上げられ、本県の認知度向上やアンテナショップの売上向上につながった。





(4)メディアを活用した鳥取県情報の発信【実施済】

首都圏のメディアを活用して、豊かな自然や文化、食など、本県の認知度・ブランド力向上につながる情報を発信した。

媒体名	時 期	内 容	
日本テレビ「ヒルナンデス」	10月7日放送	星空舞のPR	
AKB48Team8鳥取県代	10月12日掲載	とっとり・おかやま新橋館、鳥取県産梨の	
表 徳永羚海 (とくながれみ) さ		PR	
んのSNS			
旅行読売臨時増刊「アンテナシ	10月18日発売	とっとり・おかやま新橋館のPR	
ョップ in 東京」			
毎日新聞(東京版)	10月22日掲載	展覧会「民藝の100年」開催に合わせた	
		鳥取民藝のPR	
雑誌「ESSE12月号」	11月1日発売	蟹取県ウェルカニキャンペーンのPR	
展覧会「民藝の100年」公式	11月8日ほか公	女優・モデルの菊池亜希子さんが鳥取の民	
ホームページ・SNS、女優・	開	藝スポットを紹介する旅記事を掲載	
モデル菊池亜希子さんSNS			
朝日マリオンコム	11月9日掲載	鳥取県産カニのPR	
観光経済新聞、読売新聞オンラ	11月26日ほか	とっとり・おかやま新橋館及び青谷弥生人	
インほか	掲載	のPR	
日本テレビ「遠くへ行きたい」	11月28日放送	鳥取県産カニ、鳥取砂丘、大江ノ郷、皆生	
		温泉など観光PR	
雑誌「旅行読売1月号」	11月28日発売	蟹取県ウェルカニキャンペーン、鳥取砂丘	
		宇宙体験のPR	
JTB旅カードゴールド会員誌	12月1日発行	蟹取県ウェルカニキャンペーンのPR	
「Travel&Life12-1月号」			
雑誌「オレンジページ」	12月2日発売	鳥取県産カニのPR	

読売新聞英字版「The Japan	12月29日公開	鳥取和牛のPR	
News」、読売新聞オンライン			
夕刊フジ	1月1日掲載	鳥取県産カニのPR	
日刊ゲンダイ	1月1日掲載	鳥取県産カニのPR	
定年時代(朝日新聞朝刊に折込)	1月7日掲載	鳥取県産カニのPR	

3 県産品の販路拡大に係る取組

(1)「ベニズワイガニ」の料理講座の開催【実施済】

料理レシピや生活便利グッズ等を紹介する生活情報誌「オレンジページ」が主催する料理教室「コトラボ」において、「県産ベニズワイガニ」をメイン食材とした料理教室をオンラインで開催した。

ア 日 時:10月9日(土)午前11時~午後1時30分

イ 会 場:コトラボ阿佐ヶ谷(杉並区阿佐ヶ谷南)

ウ内容

- ・本県の食材及び観光PR
- ・講師のいる境港市とオンラインでつなぎ、参加者1名1杯の 生ベニズワイガニを使った3品の料理を実習し、試食した。
- エ 実績・反響等
 - ・都内在住の女性の方を中心に14名の参加があった。
 - ・参加者全てが予定どおり料理を完成し味わうことができ、参加者の満足度が高かったことから、本県への関心を持っていただく良い機会となった。



(2) スーパーマーケット等での県産品PR【実施済】

首都圏のスーパーマーケット等でフェアを開催し、県産品の紹介、広告宣伝支援等を実施した。

ア スーパーマーケット SainE (セーヌ) よしや中板橋本店(板橋区中板橋) 他10店舗での「星空舞・きぬむすめ新米キャンペーン」

<期間>10月4日(月)~1月14日(金) <来店者数>約1,100,000人

イ スーパーマーケット SainE (セーヌ) よしや中板橋本店(板橋区中板橋) 他10店舗での「鳥取フェア」

<期間>10月9日(土)~12日(火) <来店者数>約40,000人

ウ スーパーマーケットSUZUKIYA (スズキヤ) 逗子駅前店(神奈川県逗子市) 他首都圏 7 店舗での「山陰フェア」

<期間>10月20日(水)~22日(金) <来店者数>約20,000人

- エ スーパーマーケット エコ・ピア (千葉県市川市) での「鳥取・島根フェア」 <期間>10月21日 (木) ~24日 (日) <来店者数>約10,000人
- オ スーパーマーケット三浦屋松庵店(杉並区松庵)他都内6店舗での「鳥取フェア」 <期間>11月2日(火)~8日(日) <来店者数>約30,000人
- カ 伊勢丹新宿店(新宿区新宿)での「鳥取和牛フェア」

<期間>11月3日(水)~9日(火) <来店者数>約70,000人

- キ 三越日本橋店(中央区日本橋室町)での「鳥取松葉ガニフェア」
 - <期間>11月10日(水)~14日(日) <来店者数>約50,000人
- ク セレクトショップ日本の御馳走えん(千代田区丸の内)での「ミニ鳥取フェア」
 - <期間>11月18日(木)~28日(日) <来店者数>約9,000人
- ケ スーパーマーケット三徳新宿本店(新宿区新宿)他首都圏32店舗での「山陰・山陽フェア」 <期間>1月22日(土)~23日(日) <来店者数>約64,000人
- コ スーパーマーケットシミズヤ (世田谷区南鳥山) での「山陰フェア」 <期間>1月27日 (木) ~30日(日) <来店者数>約4,000人

サ スーパーマーケット Sain E (セーヌ) よしや中板橋本店 (板橋区中板橋) 他 10 店舗での「鳥取フェア」

<期間>2月1日(火)~28日(月) <来店者数>約308,000人

シ スーパーマーケットオリンピック墨田文花店(墨田区文花)他首都圏 5 店舗での「山陰フェア」 <期間>2月17日(木)~20日(日) <来店者数>約24,000人

4 今後の予定

今後とも、新型コロナウイルス感染症の状況や国、関係自治体等の動向に注視しながら、首都圏に おける交流人口の拡大、移住定住の促進、観光誘客及び販路開拓に係る情報発信等の取組について、 積極的に展開していく。

(1)「鉄腕アトム」とコラボレーションしたご当地NFTトレーディングカードゲーム【実施予定】

株式会社手塚プロダクション、株式会社 J&J 事業創造、NOBORDER. z FZE の3社が共同開発・販売を開始するご当地 NFT トレーディングカードゲームの第一弾として、鳥取県の観光地などが背景となったカードが発売されます。

※NFT (Non-Fungible Token) デジタルデータの所有者等を証明する技術

ア 今後の予定

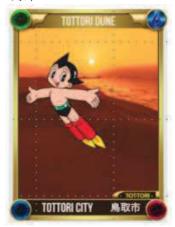
- ・鳥取県版 NFT トレーディングカードの発売 2月末
- ・NFT トレーディングカードゲームアプリ「NFT DUEL」提供開始 6月末

イ 第1弾として選定された理由

「星取県」としてのブランディングや県を挙げて宇宙産業の飛躍 に向けた取組を行う本県と、海外ではASTROBOY の名前で親しまれ ている「鉄腕アトム」の世界観が合致したため。

ウ カードの内容

発売されるカードは、国際的な次世代型NFTマーケットプレイス『XANALIA』(ザナリア)で購入できる。購入者は、オリジナリティを持ったデジタルカードとして収集することはもちろん、後日リリースされる世界最先端のカードゲームアプリ「NFT DUEL(デュエル)」にて、無料で楽しみながら本県の魅力や文化を学ぶことができる。



(2) 交流人口拡大、移住定住促進関係【実施予定】

イベント名	時 期	場所	内 容
マイナビ転職フェア新宿	2月26日	新宿エルタワー	転職フェアにおける鳥取県
(女性の転職応援プロジェ		(新宿区西新宿)	~の I J Uターン就職相談、
クト)			PR
とっとり work work(わくわ	3月10、11	鳥取県東部地区	首都圏学生による県内企業
く)飛行機ツアー	目		訪問ツアー
マイナビ転職フェア新宿	3月19日	新宿エルタワー	転職フェアにおける鳥取県
(20代の転職応援プロジ		(新宿区西新宿)	へのIJUターン就職相談、
ェクト)			PR

(3) 販路拡大、観光誘客関係【実施予定】

イベント名	時 期	場 所	内 容
八芳園と連携した鳥取県P	3月16日	八芳園MuSuBu	特産品の販売、観光PR
Rイベント	~21日	(港区白金台)	